＝2023.9　策定＝

芽室町まちなか再生ビジョン

夢が生まれ　夢を応援しあい
人が人を呼び込み　夢が実現できるまちなか

20年後のまちなかの理想像を描いた
「まちなか再生ビジョンマップ」です

町民ひとりひとりの想いが詰まった
まちなか再生ビジョンマップ

まちなか再生ビジョン検討委員会で挙げられた20年後の理想のまちなか

A．４世代がにぎわうイベント（夏フェス・ゲートボール等）	B．広場では、マルシェやオータムフェスト、クリスマスマーケット（イルミネーション）などの人が集うイベントがあり、芽室愛にあふれたイベントが毎週開催されている	C．気軽に入れるリーズナブルな居酒屋やパン屋、カフェなどのお店や人が集えるコミュニティスペースなどが点在
D．コーンを植えた「コーン街路樹」、冬はコーンのモニュメントを置き、年中コーンを楽しんでもらいたい	E．本通沿いの歩道スペースでは、芽室産の農作物（スイートコーン、イモ、ピーナッツ等）が育てられている	F．学生が町外に引っ越さなくても大学・専門学校等の授業を受けることが出来るサテライト施設
G．子どもが集う施設と、高齢者サロンのような高齢者向けの施設が同居する複合施設	H．高校の寮やサテライト校ができるなど、学生への支援も強化	I．町にコーンのモニュメントを置き「コーンの神様」として観光スポット化へ
J．コワーキングスペースやカフェ、飲食店、屋台、ホテルを整備し、多世代・外国人がまちなかを歩き、人でにぎわっている町へ	K．芽室公園ではテントサウナやキャンプ、アクティビティを楽しみながらもゆっくりした時間を堪能	L．芽室公園の魅力を高めるため、バレルサウナの整備やハンモック、噴水のバージョンアップ（サウナのととのい用）
M．芽室公園周辺で町産品を販売するショップ	N．芽室の景色を一望しながら温泉やサウナ、ヨガを楽しむことができ、一流シェフのいるホテル「めむろリゾート」での宿泊やワーケーション	O．芽室町の企業と連携し、新たなアトラクション施設や工場見学を実施。アトラクションの乗り物・遊具は野菜を模したものにすることで、農業大国を全面に押し出す
P．コーン球場やコーンのオブジェなどができています	Q．新嵐山からまちなかまでをジップラインでつなぐ新たなアクティビティ	R．温泉・観光牧場（新嵐山周辺）
S．日高山脈襟裳国定公園のドローン観光や芽室公園でキャンプ	T．最新機器が揃ったコンサートホールや音楽施設、将来のまちづくりを担う子どもたちが楽しめるおもちゃ工場を建設	U．BBQをする際に、畑から食材がドローンで配送される町に

ビジョンマップ完成までの道のり

1　まちなか再生幕開けフォーラム

～20年後の芽室町の姿をワクワク語る芽室愛あふれる未来会議～

・令和４年５月２９日（日）
　17:00～19:00
・参加人数　66 人

☜フォーラムの詳細は左の
QRコードからご覧ください。

2　まちなか再生ビジョン検討委員会の開催

・6回のワークショップを開催
・検討委員　26人
・開催日程（令和４年）
6/23(木)、7/14(木)、8/4(木)、
9/1(木)、9/22(木)、10/13(木)

3　小中高生世代への意見聴取・策定アンケートの実施

・小中高生世代から「20年後の芽室町のまちなか」のイメージイラストを募集
・高校生はワークショップへの参加
・町民への「理想のまちなか」に対するアンケートを調査を実施

☜小中高生世代の作品はこちら
策定アンケート結果はこちら☞

4　ワークショップ等の成果報告

・取組の経過や町民の皆さんからいただいた素材、ワークショップの内容をまとめた３編の冊子を作製
・３編を各種団体等へ報告

☜経過報告は左のQRコード
からご覧ください。

検討委員名簿（五十音順）

青木剛	伊藤稔	稲上昂陽	牛嶋あすみ	大塚玲奈	沖田芳子	川上徹	日下剛	小森雄造
紺野茂	髙野竜二	高橋圭輔	高橋広明	高橋裕美	高道豊	谷口尚広	中尾雅幸	中島将好
中山友佳	橋本佳裕	正岡崇	松下和子	松久汐音	丸亜沙子	山田美樹	芳野都馬	

今、なぜまちなか再生なのか

芽室町の
まちなかの課題

- 人口減少による
低密度化
- まち並みの老朽化
- 高齢者等の
移動手段の確保
- 事業者の減少
（事業承継）
- まちなか以外との
連携
- サービス施設の集約
（コンパクトシティ）

**まちなかの賑わいの衰退、まちなかの居住者の減少、
消費流出、空き家・空き店舗の増加**

「中心市街地活性化」から「まちなか再生」へ

「芽室町まちなか再生ビジョン」は、かつての「賑わい」を失いつつある「まちなか」に、多様な人がチャレンジできる場をつくり、人が集い・たまり、人と人・場と場がつながり、住む人、来る人、働く人の笑顔が輝く、このまちの誇りとなる顔「新しいまちなか」づくりを行うものです。

このビジョン実現に向けて、行政・町民・芽室町に関係する多くの人たちの力によって、この町の誇りとなる「新しいまちなか」をつくる取組を具体化していきます。

まちなか再生ビジョンの位置づけ

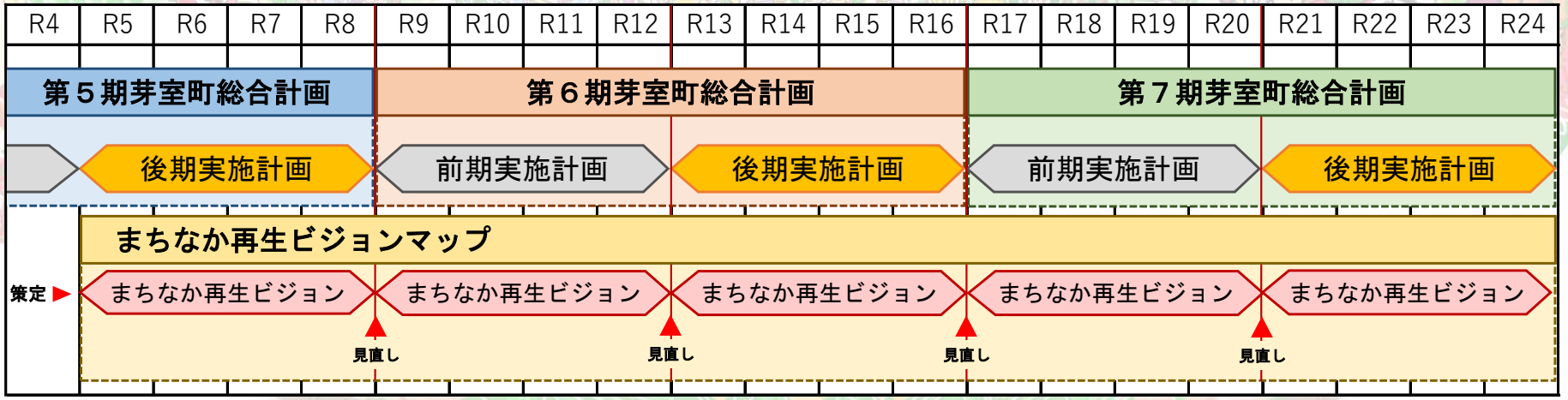
1　第５期芽室町総合計画後期実施計画の位置づけ

まちなか再生ビジョンは令和５年度に策定した「第５期芽室町総合計画後期実施計画」に明記し、位置付けていることから、総合計画との整合性を図りながら取組を進めます。

目指すべき将来像　「みんなで創り みんなでつなぐ ずっと輝くまち めむろ」
基本目標　５　住民と行政がともに考え未来へつなぐ自治のまちづくり
政策　５－３　魅力を活かした、活気あふれるまちづくり
施策　５－３－１　シティプロモーションの推進

2　まちなか再生ビジョンの計画期間

20年後（令和24年度）の理想の姿（ビジョンマップ）を見据えたうえで、芽室町総合計画の見直し時期に合わせ、見直しを図ります。

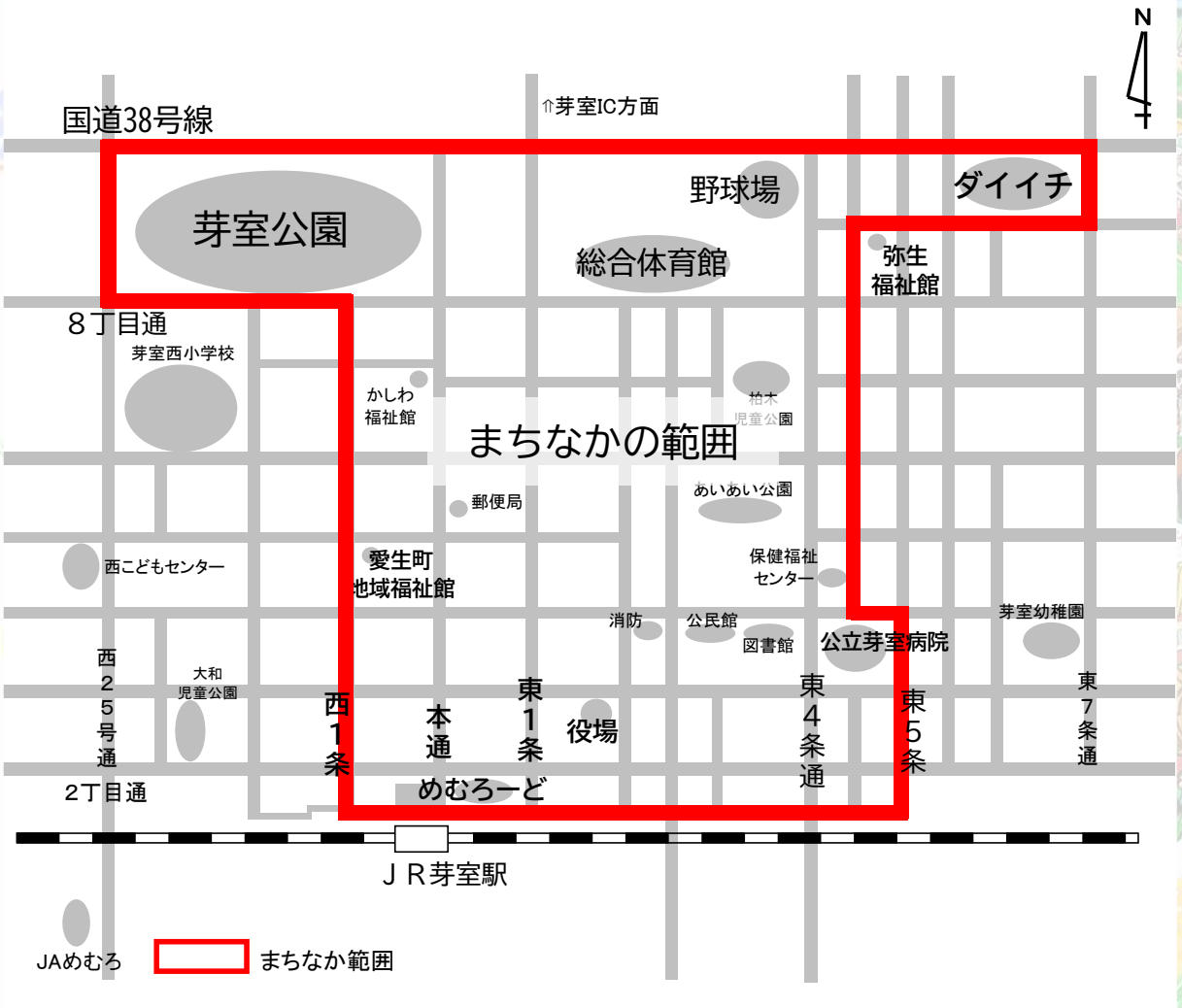


まちなか再生のコンセプト

芽室町には夢の実現に向けて「挑戦する人」と
その夢を「応援する風土」がある

**夢が生まれ　夢を応援しあい
人が人を呼び込み　夢が実現できる
まちなか**

まちなかの範囲



まちなかの範囲・定義

検討委員会やアンケート、小中校生世代のイラストでは、「JR芽室駅」から「芽室公園」を軸としたまちなか再生の意見が多くでました。

よって、JR芽室駅と芽室公園を結ぶ本通を軸に、近隣の公共施設や商業施設を囲む範囲を「まちなか」と定義します。

なお、芽室町の他の計画との整合性を図るため、芽室町立地適正計画の「都市機能誘導区域」に芽室公園を含んだ地域とします（赤枠内）。

また、「まちなか」以外のエリア（農村部を含む）を「連携エリア」とし、「まちなか」と「連携エリア」の魅力を活用した取組につなげます。

まちなか再生の資源

まちなか再生ビジョン検討委員会で挙げられた芽室町の資源

1　農業

町の基幹産業である農業は畑作・酪農を合わせ、近年は330億円を超える農業生産額となっています。

また、農業に関連した加工業や機械産業、流通業等が町内の工業団地に多数存在し、これらが農業を支え、町全体の経済循環につながっています。

2　食・加工品

農産物や加工品の分野では、町民の創意工夫によりピーナッツ、ワイン、ポップコーン、チーズ、クラフトビールなど、新たな農産物・加工品開発が進み、まちの魅力づくりの一助となっています。

3　人

イベントや人財の面では、子どもたちの郷土愛を育むため花火大会の復活に動いた町民有志や、まちなかの空き店舗で交流の場づくりを進める若手異業種グループ、若い人が集うイベントを実施した高校生、定期的なマルシェイベントも開催されるなど、これからのまちなかを考える多くの人財が活発に活動を行っています。

食・農

- ●スイートコーン
- ●馬鈴薯（マチルダ）
- ●小麦
- ●落花生
- ●十勝川西長いも
- ●甜菜
- ●大豆
- ●小豆
- ●枝豆
- ●りんご
- ●その他農産物
- ●未来めむろ牛
- ●SPF豚
- ●ニジマス
- ●チーズ
- ●アイス
- ●砂糖
- ●ポップコーン
- ●菓子パン
- ●パスタ
- ●菓子パン
- ●中華まんじゅう
- ●アップルパイ
- ●ワッフル
- ●ゲートボールクッキー
- ●ホルジン
- ●コーンスープ
- ●十勝芽室コーン炒飯
- ●食用ホオズキ
- ●ホップ
- ●クラフトビール

食・農+モノ・コト・ヒト

- ●芽室公園でBBQ
- ●ピウカ川で釣り
- ●小麦の収穫
- ●工場見学
- ●農業者・農業者団体
- ●コンバイン
- ●馬頭観音
- ●学校給食
- ●地産地消
- ●防風林
- ▲馬文化
- ▲豚マラソン

モノ・コト・ヒト

【モノ】
- ●芽室遺産
- ●コロポックル彫像
- ●縄文土器
- ●一軒家
- ●樹氷

【コト】
- ●ゲートボール
- ●メムオロ太鼓
- ●氷灯夜
- ●花火大会
- ●発祥の地杯全国ゲートボール大会
- ●熱中小学校
- ●ジモト大学

【ヒト】
- ●めむろ散走
- ●グランピング
- ●ダイヤモンドダスト
- ●少年団活動
- ●自然が豊か
- ●川遊び
- ▲裸みこし
- ▲産業観光まつり
- ●芝田山親方
- ●永原和可那選手
- ●スカイアース
- ●JAめむろ
- ●工業団地立地企業

食・農+場所

- ●新嵐山スカイパーク展望台からの風景
- ●農村部
- ●パッチワーク模様の畑

モノ・コト・ヒト+場所

- ●芽室公園の柏
- ●商店街
- ●JR北海道の沿線
- ●星空が綺麗
- ●大成橋からの電車撮影（撮り鉄）
- ●町内飲食店
- ●町内菓子店
- ●町内商店
- ●小さな森のマルシェ

場所

- ●芽室公園
- ●新嵐山スカイパーク
- ●スキー場
- ●図書館
- ●総合体育館
- ●プール
- ●旧集団研修施設かっこう
- ●健康プラザ（屋内ゲートボール場）
- ●公園
- ●芽室神社
- ●日高山脈・芽室岳・伏美岳
- ●愛菜屋
- ●句碑の森
- ●赤レンガ倉庫
- ●どさんこ牧
- ●めむろワイナリー
- ●画家の美術館
- ●障がい福祉サービス事業所オークル
- ▲川北温泉
- ▲銭湯・サウナ
- ▲駅逓所
- ▲澱粉工場
- ▲まちなかのワインショップ
- ▲かかし街道

●現在　▲過去

どうやってまちなか再生を実現するか？

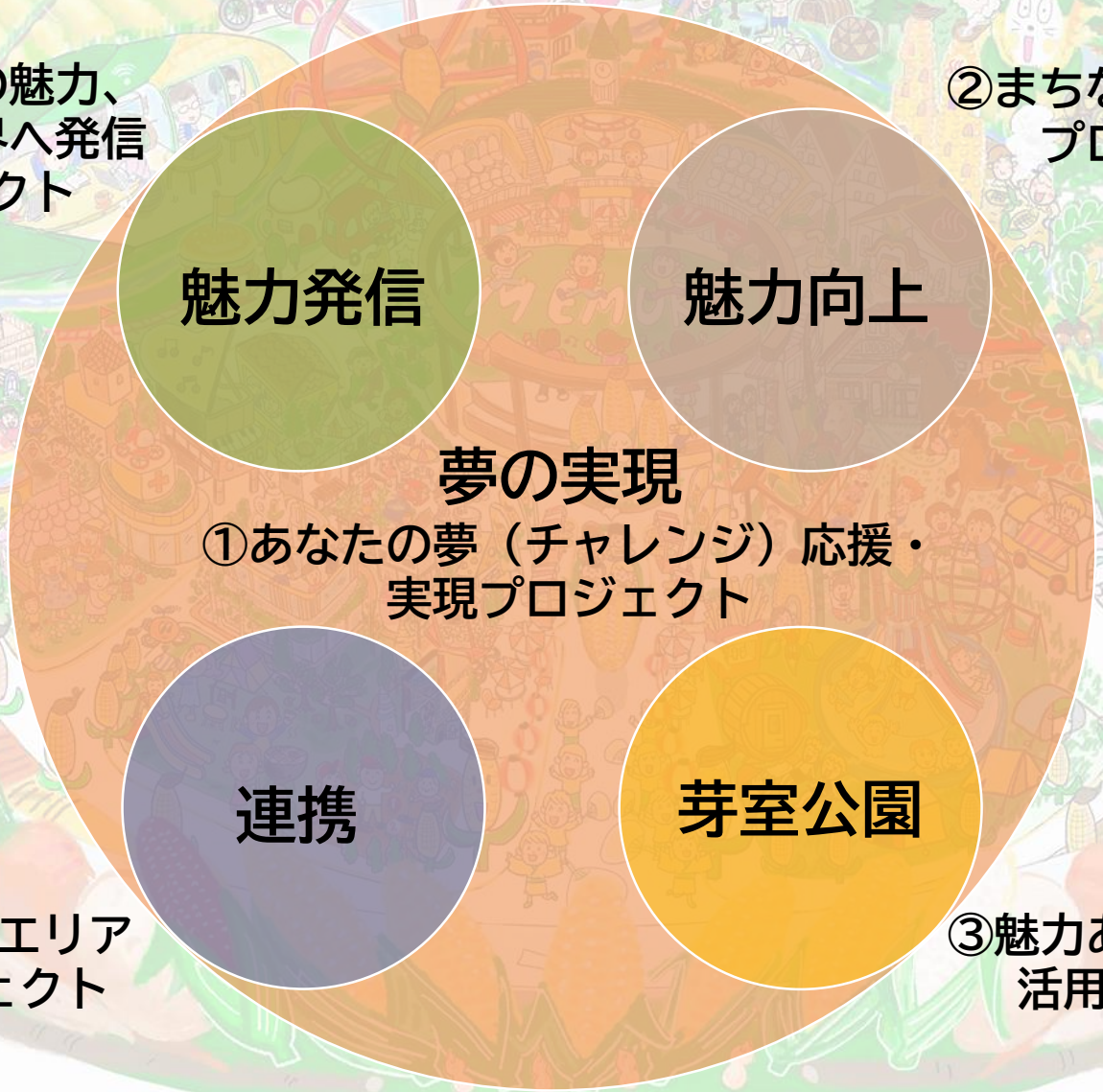
理想のまちなかを実現するために、
具体的なプロジェクトを定め公民共創で実施していきます。

公

民

まちなか再生
夢のプロジェクト
5

まちなか再生　夢のプロジェクト５



⑤まちなかの魅力、
町内外・世界へ発信
プロジェクト

②まちなかの魅力向上
プロジェクト

④まちなかと連携エリア
をつなぐプロジェクト

③魅力あふれる芽室公園
活用プロジェクト

１　あなたの夢（チャレンジ）応援・実現プロジェクト

１　未来の姿

まちなかでの起業やイベント、子どもの居場所づくり、住みたい住み続けたいなど、多くの人の夢を多くの人が応援し、あなたの「やりたい」が実現できるまちなかへ

２　主な取組内容

ア　公民共創による「まちなか再生」

まちなか再生を具体的に進めるため、行政や関係団体だけでなく、民間活力を活用した取組を検討します。

イ　まちなかチャレンジ相談窓口の設置

町民や芽室町でチャレンジしたい人が、想いや夢を気軽に相談でき、実現できるよう、相談者に寄り添った相談窓口を設置します。

ウ　多様なまちづくりを担う人財の育成

まちなか再生には、チャレンジをしようとする意志を持った町民等が継続に必要であることから、人財育成事業などの実施や支援を行います。

1　あなたの夢（チャレンジ）応援・実現プロジェクト

未来の姿	まちなかでの起業やイベントなど、多くの人の夢を多くの人が応援し、あなたの「やりたい」が実現できるまちなかへ

課題・可能性	主な取組内容	スケジュール	検討委員会で挙げられた意見	連携団体
地域課題が多様化するなかで、行政だけでは課題解決が難しくなってきており、行政や関係団体と民間企業等の強みを活かした取組の推進が必要になってきている。	公民共創による「まちなか再生」の推進	長期		町・関係団体・企業・町民
代表となる相談窓口が設置されていない。	まちなかチャレンジ相談窓口の設置	短期		町・商工会・Qucurcus・住宅情報協会
町民の郷土愛やまちづくりを担うマインドを醸成する必要がある。	多様なまちづくりを担う人財の育成	長期		町・関係団体・町民

※短期：R5～R8　※P3とリンク
中期：～R16
長期：～R24

２　まちなかの魅力向上プロジェクト

１　未来の姿

人が集まり、買い･食べ･飲み･語り合い、働き、泊まり、暮らす、芽室町を象徴するモニュメントなどで、キラキラ・ワクワクするまちなかへ

２　主な取組内容

ア　町内外問わずあらゆる世代が参加・集えるまちなかづくり

デジタル社会に対応した、親子連れや児童・生徒、高齢者等多世代がまちなかで参加交流できる場づくりや、町内外を問わず多くの方々が触れ合い、交流でき、仕事、学び、宿泊、飲食ができる場所、魅力創出の機会をつくる支援をします。

イ　農業王国芽室を前面に出した来訪者も驚く魅力的なまちなかの整備

基幹産業である農業を全面的にＰＲし、まちなかをより魅力的にするため、地域ブランディングと連動したマルシェや食の祭典の開催支援、農産物の街路樹やモニュメントの設置などを検討します。

ウ　まちなかチャレンジ事業によるイベント開催等の支援

まちなかチャレンジ事業を新設して、芽室町の「まちなか」にある資源を活用し、町民自らが考え、実行するまちなかのイベントや交流の場づくりに支援を行います。

エ　空き家・空き店舗・空き地の活用

町内不動産事業者等と連携し、空き家・空き店舗・空き地などを起業やイベント、子どもの居場所づくり、文化・芸術活動の推進、まちなか居住の推進等の活用を検討します。

オ　起業者や既存事業者が前向きな取組ができる商店街づくり

起業の基礎知識を学ぶセミナーや専門家との個別相談など、起業・創業に対する支援を行います。

また、国の交付金等活用し、商工会や商店会の活動を支援するほか、起業に限らず、既存事業者による魅力的な個店づくり（前向きな取組）への支援、Ｍカードとの行政連携の強化等を検討します。

２　まちなかの魅力向上プロジェクト

未来の姿	人が集まり、買い･食べ･飲み･語り合い、働き、泊まり、暮らす、芽室町を象徴するモニュメントなどで、キラキラ・ワクワクするまちなかへ

課題・可能性	主な取組内容	スケジュール	検討委員会で挙げられた意見	連携団体
・まちなかに、多世代が集う場や交流する場、宿泊できる場が少ない。 ・デジタル社会の時代に適した交流や仕事、学びの場がデザインできていない。 ・上記に対応した様々な目的で町内外の人が集える拠点となる施設がない。	町内外問わずあらゆる世代が参加・集えるまちなかづくり	短期	A、B、C、F、G、H、J、N	町・商工会・町民活動支援センター・企業・関係団体
・基幹産業が農業であるが、訪れた人が一目でわかるようなＰＲができていない。	農業王国芽室を前面に出した来訪者も驚く魅力的なまちなかの整備	中期	D、B、E、I、P	町・農協・農業者・事業者・町民
空き家、空き店舗、空き地（民間地のみ）を活用したイベントや交流拠点づくりを実施するための支援が不足している。	まちなかチャレンジ事業によるイベント開催等の支援	短期	B	町・空き家等所有者
・空き家・空き店舗といった建築ストックや空き地の活用がされていない。 ・空き家・空き地バンクの拡充やそれらと連動した新たな支援策検討、実施することで、活用が期待される。	空き家・空き店舗・空き地の活用	短期		町・商工会・商店会・住宅情報協会
・起業への支援（セミナー、補助金）及び既存事業者の前向きな取組が必要になる。 ・起業者・既存事業者の前向きな取組を支援することで、事業者がチャレンジできる商店街がつくれる。	起業者や既存事業者が前向きな取組ができる商店街づくり	短期	C、J	町・商工会・関係団体

※短期：R5～R8　※P3とリンク
中期：～R16
長期：～R24

３　魅力あふれる芽室公園活用プロジェクト

１　未来の姿

芽室公園の魅力あふれる活用と、芽室駅とのつなぎを意識し、セントラルパークのあるまちなかへ

２　主な取組内容

ア　芽室公園とまちなかの連動構想

芽室公園は「国道沿い」「大きな芝生広場」などの特徴があり、多くの世代の人が集まる公園です。この立地条件を活かし、魅力ある公園となるよう再整備構想を策定し、芽室駅前と連動したまちなかをつくります。

イ　芽室公園の魅力向上

芽室公園にアクティビティ機能を充実させるため、キャンプエリアやサウナ施設などの多世代が芽室公園に滞在できる取組を検討します。

また、芽室公園内は夏季期間における売店の設置のみにとどまっていることから、芽室町の食を楽しめる機能を検討します。

3　魅力あふれる芽室公園活用プロジェクト

未来の姿	芽室公園の魅力あふれる活用と、芽室駅とのつなぎを意識し、セントラルパークのあるまちなかへ

課題・可能性	主な取組内容	スケジュール	検討委員会で挙げられた意見	連携団体
広大な敷地を有し、多くの人が訪れる公園であるが、まちなかとの連携した取組ができていない。	芽室公園とまちなかの連動構想	短期		町
・敷地は広大であるものの、遊具や設備少なく、来訪者が特定世代に限られているなど、魅力を活かしきれていない。 ・小中高生世代からは、アクティビティ機能を充実させてほしいといった意見が多数出てきている。 ・公園内は、夏季期間における売店の設置にとどまっており、芽室町の食を芽室公園で楽しむ機能が充実していない。	芽室公園の魅力向上	中期	K、L、M、S	町・企業・関係団体

※短期：R5～R8
中期：～R16
長期：～R24

※P3とリンク

４　まちなかと連携エリアをつなぐプロジェクト

１　未来の姿

観光施設、学生、農業などの無限の可能性を秘めた資源とまちなかをつなぎ、芽室町全体で再生していくまちなかへ

２　主な取組内容

ア　地域ブランディングと連動した観光まちづくりの推進

芽室町の強みである農業をベースに食や景観、人などの地域資源を生かしながら地域ブランディングの活用による芽室町独自の観光メニュー、体験プログラムを関連企業と連携して開発します。

また、町内外の人が見て体験して滞在してもらうため、既存施設を活用した音楽施設・子どもが楽しめるおもちゃ博物館、温浴施設を備えた宿泊施設、野菜（とうもろこし等）をモチーフにした体験アトラクション施設等の設置を検討します。

イ　デジタル社会を見据えた地域システムの構築

将来的なドローンや自動運転技術の活用を見据え、収穫した農作物が瞬時に町内飲食店やイベント会場、公園に配送されるシステム、遠隔地からのまちなかの外部の人財との協創による魅力の創出など、デジタル技術を活用してまちなかと連携エリアをつなぐ取組の実現を検討します。

ウ　新嵐山スカイパーク・日高山脈襟裳国定公園などの資源の活用

芽室町最大の観光地である新嵐山スカイパークや、多様な動植物など貴重な自然が存在し国立公園化を予定している日高山脈襟裳国定公園や、連携エリアにある名所、飲食店、イベントなどを活用し、まちなかと結ぶルートや新コンテンツの開発などを連携して進めます。

エ　広尾町・岐阜県揖斐川町など友好都市の資源の活用や学生と連携した取組の推進

うみとやまのふれあい交流を行っている広尾町、友好都市提携を締結している岐阜県揖斐川町の物産や観光事業の活用、町内小中高生や芽室ジモト大学、町外大学等と連携し、新コンテンツの開発やまちなかで民間が中心となって物産販売等のイベントを行います。

４　まちなかと連携エリアをつなぐプロジェクト

未来の姿	観光施設、学生、農業などの無限の可能性を秘めた資源とまちなかをつなぎ、芽室町全体で再生していくまちなかへ

課題・可能性	主な取組内容	スケジュール	検討委員会で挙げられた意見	連携団体
・町内事業者が自ら新商品やコンテンツを開発しているが、個別の取組で終わっており、町全体の観光コンテンツとしてブランディングができていない。 ・上記に記載した個をつなぐ運営体制の構築ができていない。 ･町内外の人が滞在して消費流入できるコンテンツや施設が不足している。	地域ブランディングと連動した観光まちづくりの推進	ソフト：短期 ハード：中期	O、P、T	町・農協・観光物産協会・農業者・事業者
・ドローンや自動運転技術を活用することで、農村部からまちなかへの農作物の配送が瞬時にでき、まちなかの人が採れたて野菜を味わえる可能性がある。 ・大型ドローンが導入されることで、空中観光が可能になる可能性がある。 ・遠隔地からのまちなかの課題の解決やまちなかに滞在しながら遠隔地の人財と協働で魅力を創出することができる。	デジタル社会を見据えた地域システムの構築	ソフト：短期 ハード：長期	U、S	町・農協・企業・農業者
まちなかと連携エリアにある資源・施設が連携することで新たな商品やコンテンツを開発することができる。	新嵐山スカイパーク・日高山脈襟裳国定公園などの資源の活用	短期	Q、R、S	町・観光物産協会・新嵐山スカイパーク・関係団体
友好都市の資源を活用することで新たなイベントや芽室町の資源とマッチングした新商品を開発できる可能性がある。	広尾町・岐阜県揖斐川町など友好都市の資源の活用	短期		町・姉妹都市・友好都市・観光物産協会・関係団体
町内小中高生やジモト大学をはじめ、オンラインを活用して遠隔地の大学とも連携をとることで、芽室町の魅力創造や課題解決につながる可能性がある。	町内小中高生やジモト大学、遠隔地の大学など、学生と連携した取組の推進	短期	F、G、H、J	町・町内小中高校・関係大学

※短期：R5～R8　※P3とリンク
中期：～R16
長期：～R24

５　まちなかの魅力、町内外・世界へ発信プロジェクト

１　未来の姿

日々魅力的になっていくまちなかの動きを発信し、住む人の自信と誇りにつなげ、芽室町の顔となるまちなかへ

２　主な取組内容

ア　まちなか再生に関する取組の発信

まちなか再生は、まちなかに多様な人財が集い、チャレンジしていくことを目標としていることから、多くの方に届く、探してもらえる情報を随時発信していきます。

また、まちなか再生の取組に賛同する多くの人たちに、SNSを活用した情報の発信、拡散の協力をお願いします。

イ　農業を核とした農商工連携による物産振興

農商工を連携による芽室町の物産ＰＲや販路拡大など、本町の魅力を広く発信し、物産振興、産業活性化を進めます。

ウ　サテライトオフィス・ワーケーションの誘致

芽室町で活躍・チャレンジする人や魅力的な資源を発信し、芽室町の人財とのマッチングや地域資源を活用して、まちなかに新たな魅力を創出する人や企業の誘致を行います。

5　まちなかの魅力、町内外・世界へ発信プロジェクト

未来の姿	日々魅力的になっていくまちなかの動きを発信し、住む人の自信と誇りにつなげ、芽室町の顔となるまちなかへ

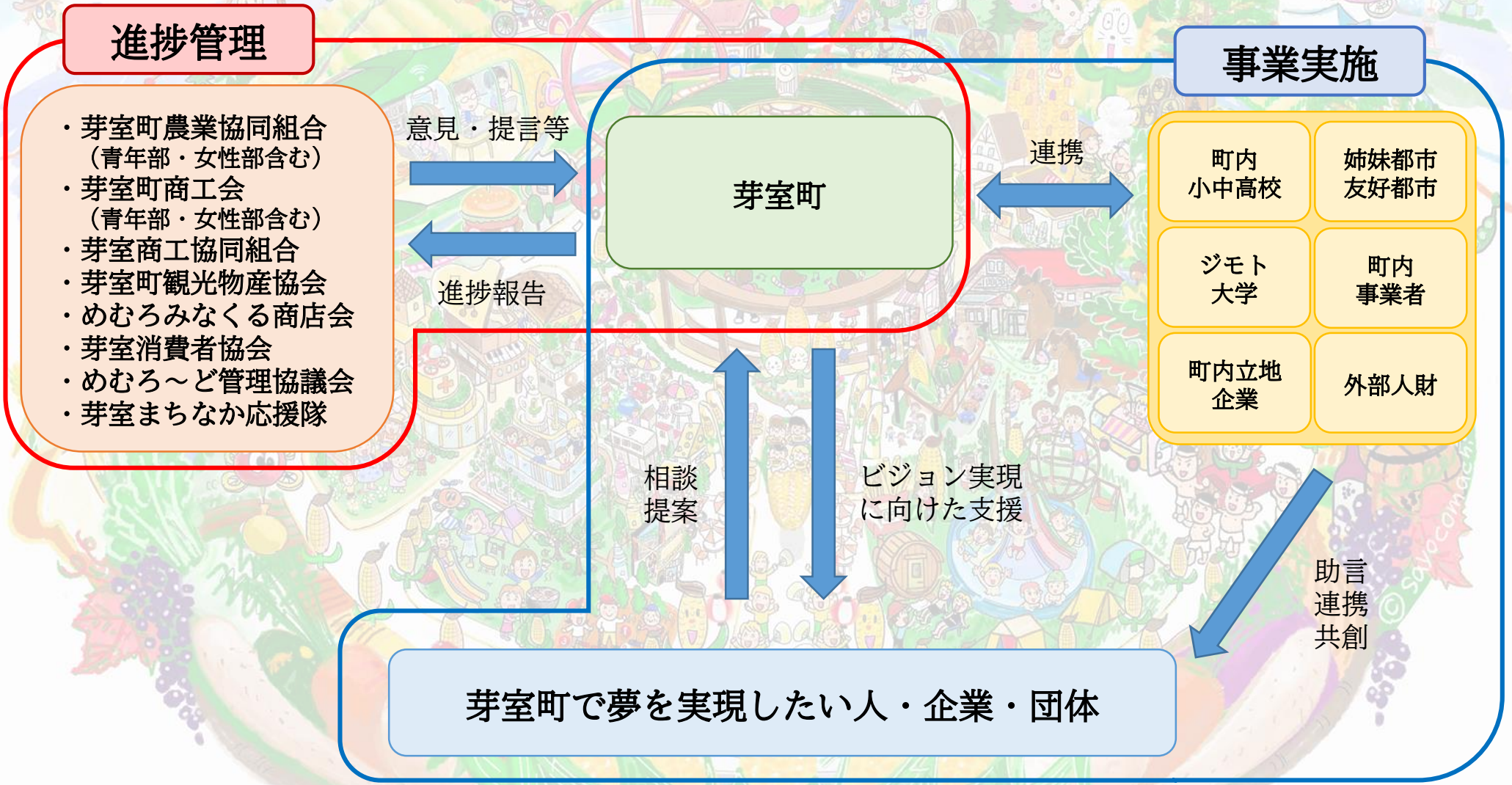
課題・可能性	主な取組内容	スケジュール	検討委員会で挙げられた意見	連携団体
まちなかに人が集まっている様子や夢の実現に向けてチャレンジしている人を発信することで、多くの人が芽室町に来て新たなチャレンジがさらに増えていく可能性がある。	まちなか再生に関する取組の発信	短期		町
基幹産業の農業を発信することで、まちなかを活用して新たな商品の開発等を通して物産振興等につながる可能性がある。	農業を核とした農商工連携による物産振興	ソフト：短期 ハード：長期	O	町・農協・観光物産協会・企業・農業者
・芽室町の中だけでは課題解決が難しくなってきている。 ・町内のコワーキングスペースなどが少ない。 ・サテライトオフィスを誘致し、外部人材が滞在することで地域課題解決や雇用創出、人財育成などにつながる可能性がある。	サテライトオフィス・ワーケーションの誘致	短期	J、N	町・新嵐山スカイパーク・企業

※短期：R5～R8　※P3とリンク
中期：～R16
長期：～R24

まちなか再生ビジョン主な取組内容（短期）

プロジェクト	主な取組内容	実現に向けた具体的な取組	スケジュール			
			令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度
あなたの夢（チャレンジ）応援・実現プロジェクト	まちなかチャレンジ相談窓口の設置	まちなかチャレンジ窓口の開設・運用	→	→	→	→
		相談受付・事業者、空き店舗等マッチング	→	→	→	→
まちなかの魅力向上プロジェクト	町内外問わずあらゆる世代が参加・集えるまちなかづくり	民間活力を活用し、町内外の方々が、様々な目的で集える拠点の整備を支援		→	→	→
	まちなかチャレンジ事業によるイベント開催等の支援	まちなかチャレンジ事業補助金の創設による人の流れの創出やにぎわいづくりに寄与するイベントの支援	→	→	→	→
	空き家・空き店舗・空き地の活用	空き家・空き店舗・空き地などを起業やイベント、子どもの居場所づくり、文化・芸術活動の推進、まちなか居住の推進等に活用 （取組例） 空き家等の現状状況調査、所有者等への支援とマッチング、空き家コーディネーターの活用	→	→	→	→
	起業者や既存事業者が前向きな取組ができる商店街づくり	起業支援補助金の創設による起業予定者への支援	→	→	→	→
		既存事業者の新分野開拓・規模拡大への支援	→	→	→	
魅力あふれる芽室公園活用プロジェクト	芽室公園とまちなかの連動構想	（仮称）芽室公園再整備構想の策定		→		
		（仮称）芽室公園再整備構想の推進			→	→

まちなか再生ビジョン主な取組内容（短期）

プロジェクト	主な取組内容	実現に向けた具体的な取組	スケジュール			
			令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度
まちなかと連携エリアをつなぐプロジェクト	地域ブランディングと連動した観光まちづくりの推進	地域ブランディングの推進	→	→	→	→
		（仮称）観光ビジョンを策定し、観光物産を振興	→	→	→	→
	デジタル社会を見据えたシステムの構築	サテライトオフィスやワーケーションと連動し、遠隔地等の外部人財との共創によるまちなかの魅力創出を支援		→	→	→
	新嵐山スカイパーク・日高山脈襟裳国定公園などの資源の活用	新嵐山スカイパーク及び国立公園化が予定されている日高山脈の観光資源とまちなかの連携策の検討、実施		→	→	→
	広尾町・岐阜県揖斐川町など友好都市の資源の活用	友好都市との物産交流の推進や人と人とのつながりの創出	→	→	→	→
	町内小中高生やジモト大学、遠隔地の大学など、学生と連携した取組の推進	町内小中高校やジモト大学等と連携したまちなか再生の推進	→	→	→	→
まちなかの魅力、町内外・世界へ発信プロジェクト	まちなか再生に関する取組の発信	夢の実現に向けて取り組む人や情報を随時発信して、「夢が実現できるまち」をPRする	→	→	→	→
	農業を核とした農商工連携による物産振興	地域ブランディングの推進	→	→	→	→
	サテライトオフィス・ワーケーションの誘致	民間事業者と連携したコワーキングスペースの拡充に向けた検討とワーケーションメニューの模索	→	→	→	→
		町内事業者と連携した芽室町の魅力創出や課題解決につながるサテライトオフィス誘致の検討		→	→	→

まちなか再生ビジョンの推進体制